

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区港南 1-8-23 ShinagawaHEART 2F
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりんはあと

1 活動のテーマ

<テーマ>

SDGs

<テーマの設定理由>

草花や昆虫などの自然物に興味を持ち、探索を楽しんでいるため

2 活動スケジュール

10/26 自然物を遊びに取り入れる
11/27 自然物の匂い
1/28 香水作り
2/20 バスボム作り
3/13 バスボムの泡の観察/写真撮影

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・重曹 ・クエン酸 ・たらい ・ブルーシート ・きりふき
・フルーツの皮（りんご・みかん・バナナ）

4 探究活動の実践

<活動の内容>

・重曹、クエン酸、フルーツの皮、水を袋に入れてもむ
・作ったバスボムをお湯の入ったたらいに入れる
・お湯に足を入れて『足湯』を楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・素材を袋に入れてもんでいるときに「シャリシャリしてきた」「冷たくなった」と変化に気づく姿が見られた。
- ・足湯をするときには「みかんはにおいするけど、バナナはあまりしない」「足がツルツルになってきた」「皮がふにゃふにゃになった」など気づいたことを言葉にしながら、3種類の足湯を楽しんでいた。



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・素材を混ぜた時の温度の変化や、お湯にバスボムを入れた時の泡など、化学反応を「なんで?」「すごい!」と楽しむことができてよかった。
- ・足湯も友だちと長時間入る姿が見られ、その中でお湯の色や皮の変化も楽しんでいた。
- ・「泡がブクブクするのが面白かった!」と話す子が多かったため、次回は泡を楽しめる活動をしたい。